

海側幹線Ⅳ期区間暫定供用「祝・地区イベント」

福久町会

目 的

千坂校下では、長く続いているコロナ禍において、これまで多くの行事を自粛してきましたが、全国的に少しずつ地域活動の制限を緩和する動きが見え始めました。また長きにわたって要望してきた海側幹線の形が見え始めたことから、供用前の海側幹線の敷地内において、地域の賑わいや連携強化を図るためイベントを開催した。

概 要

実施日 令和4年9月25日(日)

場 所 海側幹線供用前の道路敷地内(千木～福久町)

参加人数 1200名

イベント項目 地元保存会による梯子のぼり、獅子舞
焼きそば、レンコンの販売 バルンアート
道路に落書き くじ引き、クイズラリー
スーパーボールすくい ミニカートコーナー
建設機械試乗体験等

実施スケジュール

時 期	内 容	場 所	備 考
6月中旬 ～ 9月中旬	イベント内容の説明 参加及び協力依頼	各町会 各種団体	
8月下旬 9月初旬	チラシ ポスター配布	全世帯 各町会	
5月初旬 ～9月	必要な物の準備。関係機関 との打合せ等	公民館 金沢河川国道事務 所 現地 県央土木等	
9月25日	イベント開催 「秋のミニフェスタ in 千 坂」	完成間近の海側幹線 敷地内(千木～福久)	

事業の運営体制

役 割	人 数	備 考
事業の企画	15人	町連役員、県関係者、工事関係者
広 報	10人	町連役員、県関係者、工事関係者
イベントに必要な物の調達	20人	町連役員、県関係者、工事関係者
当日の運営	105名	町連役員、町会関係者。各種団体 関係者、県関係、工事関係者等

事業実施にあたり工夫した点など

(1) より多くの方の参加

- ・町会全所帯、小学校、幼稚園等にチラシ配布
- ・少年連盟委員会等に会長が出向き参加依頼
- ・各町会にポスター掲示
- ・地元中学に落書きコーナーへの応援参加依頼。

(2) より安全に

- ・100人体制で、きめ細かな安全管理、イベント管理の実施
- ・現地確認を5回行い、危険箇所チェック、安全対策の徹底
- ・ミニカートの全周に安全柵の設置、それぞれのコーナーで対策実施

(3) 参加された方がより楽しく、心優しくなるようなイベントに

幼児から大人まで全ての方が楽しくなるような多種多様なイベント項目の開催

事業の成果

1200名を超える参加者で賑わい、何ら事故報告もなく安全にイベントを終えることが出来た。来場された方々から、楽しかったと声をかけていただき、地域の賑わいや連携強化が図られた。

課題や今後の展望など

このような大きなイベントを開催するには、大きな用地と莫大な費用がかかるため、再度実施することは、なかなか困難な気がする。

スタッフは朝早くから来て活動していることから、昼食の弁当は補助対象にならないものか、また補助の上限を活動内容に応じ今より大きくして欲しい。

